

朝晩の冷え込みが増してきて、本格的な冬がすぐそこまで迫ってきました。11月には、子ども復興会議やふくしま教育週間、磯部学区での文化祭などがありました。12月号ではこれらについてお伝えします。



【子ども復興会議】

11月22日に相馬市民会館で『ふるさと相馬子ども復興会議』が開催され、市内の小・中学校15校の代表児童・生徒が未来の相馬の姿についての提言を行いました。テーマは今自分たちにできる事、防災、エネルギー問題、未来の相馬の農業についてなどで、相馬の未来への考えを力強く発表しました。中村第二小学校では、震災後多くの方々から支援を受けたことを通して「支援、感謝、絆」の本当の意味を知り、復興して元気になった相馬市の姿を「かるた」にして感謝の気持ちを伝えていました。

【ふくしま教育週間】

福島県では、11月1日～7日を「ふくしま教育週間」としています。中村第二小学校でもその期間は自由参観として、授業を公開していました。多くの保護者が訪れ、子どもたちの学びの姿を見守っていました。最終日の7日には、アフリカ民俗音楽の鑑賞が行われました。子どもたちは最初、大きな太鼓の音や歌に身を堅くしていましたが、立ち上がってダンスをしたり、大きな声を出したりしていると、元気な二小っ子の姿が見られ、大いに盛り上がりました。1年生では、クラスに帰っても「ジャンボー」と大きな声で挨拶をしてくれました。



【黒潮祭・白波祭】



磯部学区では、11月2日に中学校で黒潮祭が、16日に小学校で白波祭が開催されました。保護者の方や地域の方、卒業生などが来校され、日頃の成果を見ていただきました。準備の期間には、各学年とも力を合わせて、先生方にも助けをもらいながら発表できる形まで作っていきました。休み時間や放課後までダンスの練習や作品づくりなどに追われて、とても忙しい期間だったと思います。ですが、クラスやグループでの準備など、楽しそうにワイワイと作業をしていたのが印象的です。準備期間から発表当日まで、よい思い出になったことと思います。



【子どもアートメソンの“今”】

5月下旬より工事が始まり、7ヶ月ほどが経ちました。完成間近です！



→ to be continued...



～訪問活動日～



相馬フォロアチームでは、スクールカウンセラーが児童生徒の心のケア活動、保健師が教職員や仮設住宅にお住まいの保護者への健康相談活動を行っております。

訪問先	11月の訪問日
中村二小	5,7,11,14,18,21,25,28日
中村二中	1,7,8,11,14,18,21,22,28,29日
磯部小	5,11,12,19,26,28,29日
磯部中	2,7,12,14,15,19,21,26,28,29日
仮設住宅	5,6,7,11,13,19,21,27,28,29日



～お問い合わせ先～



お子さんのことでご心配なことはありませんか？
事務所にて、無料の相談も承っております。
下記まで、お気軽にご連絡ください。

〒976-0042

福島県相馬市中村2丁目2-15

Tel : 0244-35-6200

Fax : 0244-35-6215

Mail : sft@soma-ft.org

HP : <http://www.soma-ft.org/>